

労働市場の概要（令和4年3月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和4年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.44倍となり、前月と同水準となった。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.3%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.2%減少した。
新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(15.1%増)、製造業(19.8%増)、運輸業、郵便業(12.7%増)、卸売・小売業(5.3%増)、宿泊業、飲食サービス業(18.1%増)、医療、福祉業(15.1%増)、サービス業(他に分類されないもの)(9.3%増)で増加したことから、全体では対前年同月比で10.6%増となり、5か月連続で増加した。
新規求職者数(原数値)は、前年同月と同水準となった。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.44倍となり、前月と同水準。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 3月の有効求人は46,861人で、対前年同月比(原数値比較)で7.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.3%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で5か月連続の増加となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 3月の有効求職は31,271人で、対前年同月比(原数値比較)で2.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.2%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で21か月連続の増加となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は1.18倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は2.44倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 3月の新規求人は16,483人で、対前年同月比(原数値比較)で10.6%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で5か月連続の増加となった。
- **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	15.1%の増加	(3か月ぶりの増加)
製造業	19.8%の増加	(12か月連続の増加)
運輸業・郵便業	12.7%の増加	(2か月連続の増加)
卸売・小売業	5.3%の増加	(5か月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	18.1%の増加	(2か月連続の増加)
医療・福祉	15.1%の増加	(2か月ぶりの増加)
サービス業	9.3%の増加	(5か月連続の増加)
(他に分類されないもの)		

(2) 新規求職(パートを含む)

- 3月の新規求職は7,251人で、対前年同月(原数値比較)と同水準となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は599,805人で対前年同月比0.3%減少し、13か月連続で減少した。
また、受給者実人員(基本分)は5,898人で、対前年同月比12.2%の減少となり、受給率は1.0%となった。